

事務手続を完了させ、猟友会に捕獲の要請を行い、屋外スピーカーによる防災放送・タブレット配信等により安全の確保を図りました。今後は更なる防除対策が必要であり、今年度は「東秩父村有害鳥獣捕獲許可事務取扱要領」の改正等で、本来6ヵ月間だった捕獲期間を1年通して実施し、来年度以降は防護柵設置の補助金と、猟友会の高齢化対策として狩猟免許等取得の啓発等を検討しています。

## ②鳥獣被害対策実施隊の設立について

**答弁** 村で策定した鳥獣被害防止計画により鳥獣被害対策実施隊を設置できます。実施隊員は、村長が職員を指名する場合と、積極的に被害防止施策に取り組む方（猟友会員等のなか）から任命する場合があります。後者の場合は非常勤の職員となるため、報酬や補償措置を村が条例で定める必要があります。なお、この事業は農業被害の軽減が目的であり、当村のような専業農家が少ない自治体では、減収等の被害の情報も乏しい等の状況にあるため、当村の事業としては難しい状況です。今後実施隊員以外の技能講習免除等が打ち切られる場合は、近隣市町の状況、村猟友会の意見を伺い設置

について検討したいと考えます。**福島 重次議員**  
**質問** 国保財政と村民の健康について

## ①60歳から64歳までの男性の糖尿病の疾病原因について

**答弁** 60歳から64歳までの男性の糖尿病罹患者のなかには、退職してから特定健診を受け始めた方もいます。社会保険で職場健診を受けていた医療情報は村では把握できないため、重症化してからの保健指導となってしまう方もいます。疾患の原因が遺伝性か、生活習慣かに特定する必要はありますが、既に医療機関に係っている方に介入するのは難しいケースもあります。今後実施予定の「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」は、ハリスク者の抽出と保健指導の実施、医療機関との協働・連携による糖尿病による慢性腎臓病の重症化予防と、新規透析導入者の減少を目的としています。疾患の原因についても、個別の関わりにより説明を目指したいと考えています。

## ②「糖尿病」等の特定疾病のデータベース化について

**答弁** 保健センターでは、国保のレセプト情報を閲覧できる権限、ノウハウがありません。

た。国保連合会のKDBシステムを導入した目的は、被保険者をリスク別に分けてターゲットを絞った保健事業の展開から重症化予防まで、網羅的に事業を進めていくためです。保健センターの保健師の業務は、健康実態の把握、健康課題の分析および指導介入者の抽出など、様々な報告資料を含め業務が細分化・高度化しています。国保被保険者の健診結果を分析し、効率的・効果的な保健指導を行うことで、よりよいサービスを提供したいと考えています。

## ③特定健診受診率が高まらない原因について

**答弁** 当村の特定健診受診率はここ数年県内2番目の高い受診率を誇っています。特定健診受診率は健診案内を衛生委員さんが全戸配布し回収していることが受診率向上に大きくつながっていると思います。来年度からは血液検査でピロリ菌の感染有無と胃粘膜の萎縮を調べる「胃がんリスク検診」の実施を考えています。住民に魅力ある健診内容にするともに、無料で受けられる周知と、集団健診を受けられなかった方へ、比企医師会の医療機関での受診勧奨を行うことにより、受診率の更なる向上を目指します。

## ④今年度の特定健診結果の内容と今年度の受診率を伸ばす対策について

**答弁** 今年度の特定健診の結果は基準値の設定、他の自治体との比較ができていませんが、傾向としては例年と同じく「高血圧性疾患者」が多いようです。今年度の特定健診の個別健診は、12月26日までで終了となるので、今年度の受診率を延ばす対策は特に考えていませんが、9月に人間ドックの助成事業の受診案内を発送し、現在までに6名の方が利用しています。

## ⑤保健指導を受けない原因について

**答弁** 今年度のメタボリックシンドローム予備軍判定者には、対象者それぞれの個性のある特定保健指導案内を郵送しました。そのうち43名は治療に結びついており、未治療者37名のうち、9名は保健センターの特定保健指導や運動教室等で関わりを持ち、残りの28名は、健康教育や相談、受診勧奨等を積極的に行います。今後も生活改善のきっかけとして、保健指導や健康教育を利用しやすくします。

## ⑥健康長寿埼玉モデル事業の実施と経過について

**答弁** 今年度から3年間、埼玉県健康長寿埼玉モデル事業を

実施しています。今年度は、心身軽やか運動教室に継続して参加してもらい、家庭でもウォーキングや筋トレ、ストレッチおよび体力測定等の結果をもとにした個別プログラムに取組んでいただいています。来年度からは、埼玉県健康マイレージ事業に参加することも検討しています。歩数計に加えスマートフォン端末を活用した歩数計アプリを利用可能で、専用の読み取り端末を村内に設置し、歩数でポイントを付与、抽選で景品がもらえるシステムです。健康無関心層や働く世代が、健康づくりに取り組むきっかけになればと考えています。

## 東秩父村教育委員会開催のお知らせ

東秩父村教育委員会の会議を下記日程で開催します。

記  
日時 1月24日(火)  
午後1時30分から  
場所 役場2階新会議室  
問合せ 教育委員会事務局  
☎ 82-1230